

全校一斉 特別の教科 道徳 学習指導略案

【主題名】 何が喜びなのか 【内容項目】 よりよく生きる喜び<D- (22)>

【教材名】 「撮れなかった一枚の写真」 作：吉田 ルイ子

【ねらい】 ベトナム戦争時にフォトジャーナリストとして活動した吉田さんの「撮れなかった一枚の写真」について、その行動の是非を考え、議論することにより、本当の喜びとはどこにあるのかについて考えさせるとともに、生きる喜びに対する道徳的判断力を養う。

【「考え、議論する」道徳を実現させるための手だて】

フォトジャーナリストの吉田さんの言動について、生徒はどう考えるかをもとにして授業を展開し、「本当に撮らなくてよかったのか」という視点を中心に授業を展開する。「問い」は生徒の疑問からつくり、生徒自身の問題として設定する。

【本時の学習の流れ】

時	段階	学習活動	具体的な手だて
5	導入	1 p.123 を読み、吉田さんの仕事について知り、吉田さんの活動についてどう思うか話し合う。	1 吉田さんの活動のすごさやすばらしさを共有するために、「どのような目的で活動しているのか」と問い返す。
		2 本時のめあてを考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">よりよく生きるとはどういうことだろう。</div>	2 生徒の発言からめあてを決定するために、この教材から考えたいことを話し合う。※学級の実態により省略可
10	展開	3 資料の内容を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0; text-align: center;">母子の写真を撮らなかったことは、本当によかったのだろうか。</div>	3 ※事前読みしてもよい
15		4 撮らなかった一枚の写真について話し合う。 【よかった】・・・赤 ・相手の母子が嫌な思いをするに違いがない ・そこまでして賞を撮らなくてよい 【よくない】・・・青 ・フォトジャーナリストとして失格 ・自分の仕事には誇りを持ってのぞむべき	4 多面的な考えを可視化するために、「よかった」「よくない」で分類しながら板書する。 4 迷う気持ちを引き出すために、心の数直線を活用する。 4 「本当の喜びの在処」や「生きる喜びの道徳的価値観」に対する考えを深めるために、話し合いから新たな「問い」を生み出し、議論を進める。
25	終末	5 出来事の問題点について話し合う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0; text-align: center;">どうしてルイ子さんは撮らなくてよかったと思っているのでしょうか。</div>	
40		6 振り返りを書く。 ・こんな弱い気持ちでジャーナリストにはなれないと思う ・人間としてやってはいけないことを考えることができた	6 授業で考えたことを振り返られるよう、今日の授業で「よりよく生きる」ことについて、どんなことを学んだのかという視点で書くよう促す。
45		7 吉田さんの写真を鑑賞する。 ※残りの時間によって省略可	7 余韻をもって授業を終えられるよう、吉田さんが撮影した写真を鑑賞し、そこに込められた思いを想像する。

p.125 の写真から、ルイ子さんのどのような思いが伝わりますか。